

自主就業体験活動概要

①自主就業体験活動の意義

・・・「働くこと」や自分が将来やりたい仕事について考えるきっかけにする。

中学校の「トライやるウィーク」のように学校から指定された事業所に行くのではなく、自分が希望する事業所を選び、自分でアポイントメント（約束）をとって、職業体験をします。より主体性が求められます。事業所で仕事を体験したり、実際に働いている人の生の声を聞いたりすることで、働くことや将来の仕事を考えていきます。

②活動内容

- ・職場体験（１日～５日）
- ・インタビュー（現地に赴き、人の話を聴く体験）

③スケジュール

日程	プログラム	
6/27	マナー講座・ガイダンス	電話や活動時のマナー研修、概要説明
7月上旬	就業先調査・決定	就業先の決定 電話連絡、訪問日の決定
7月中旬 (受付期間)	開始受付	就業先の報告・依頼状の発行
夏休み期間中 7/22～8/31	就業体験実施	職場体験、インタビュー
8月下旬 (受付期間)	終了報告	終了の報告・礼状提出
9/12, 19	活動報告	ポスター発表（クラス・学年）

④開始受付・終了報告（学校内／期間中）

- ・訪問先報告用紙で就業先の確認
学校が行き先を把握することで、全員加入している「インターシップ保険」が適用されます。
- ・「依頼文」の発行
自主就業体験の趣旨説明と体験のご依頼の手紙を就業先に渡してから活動を行います。
- ・活動後、生徒の書いた「お礼状」を送ります。

⑤生徒の受入れについて

- ・生徒が就業体験を希望する連絡をしてきた場合、可能な範囲で対応をお願いします。
日程や受け入れ人数等、不可能な場合は断って頂いて大丈夫です。（断られることも一つの経験であると説明します）